「京都アメリカ研究プロセミナー2017」のご案内

アメリカ学会では、JUSFC（日米友好基金）のグラントによって来日した米国からの招聘研究者との研究・学術交流を目的とした「京都アメリカ研究プロセミナー」を開催します。近年博士号を取得した若手研究者の研究報告をもとに、マイノリティの文化と芸術、アイデンティティと政治などのイシューについて、報告者、招聘研究者、参加者と意見交換を行います。また、2017年現在のアメリカ社会、日本社会それぞれにおいて、アメリカ研究、そしてマイノリティ研究が果たす役割や意味についても、深くじっくりと考える機会としたいと考えています。ふるってご参加下さい。

日時　2017年6月6日（火）14:00〜17:30

会場　立命館大学衣笠キャンパス・恒心館３階733教室

大学までのアクセス　http://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/kinugasa/

キャンパス・マップ　http://www.ritsumei.ac.jp/campusmap/kinugasa/

（恒心館は地図上13番の建物です）

使用言語　英語（通訳なし）

◆報告者と報告題目

松本ユキ（近畿大学）

Multiracial Neighborhood Politics after the War in Hisaye Yamamoto's *Small Talk*

中谷早苗（関西外国語大学）

Negotiating Japaneseness: Mixed-Race Nisei Artist Isamu Noguchi in U.S.-Occupied Japan

◆招聘研究者

Eric Tang (University of Texas, Austin)

Rebecca A. Wanzo (Washington University in St. Louis)

◆司会

南川文里（立命館大学）

2017年度プロセミナー実行委員　南川文里（立命館大学）　坂下史子（立命館大学）

連絡先　fuminori@fc.ritsumei.ac.jp

主催　アメリカ学会

協力　日米友好基金